独 立 役 員 届 出 書

1．基本情報

会社名	そーせいグループ株式会社	コード	4565
提出日	2020/4/7	異動（予定）日	2020/3/25
独立役員届出書の提出理由	株主総会で選任された新任取締役が独立役員に該当する為。		
☑ 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※１）			

2．独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／社外監査役	独立役員	役員の属性（※２・３）													異動内容	本人の同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし		
1	遠山友寛	社外取締役	○														指定	有
2	加賀邦明	社外取締役	○															有
3	デビッド・ロブリン	社外取締役	○															有
4	永井智亮	社外取締役	○															有
5	ロルフ・ソダストロム	社外取締役	○														新任	有

3．独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※４）	選任の理由（※５）
1		遠山友寛氏は、社外役員となること以外の方法で企業経営に関与した経験はないものの、大手法律事務所のパートナー弁護士として国際的な企業法務に関する豊富な経験、専門知識を有しており、その専門的見地から当社の経営全般に助言いただくことで、当社の経営、ガバナンス体制を更に強化することができるものと判断し、社外取締役として選任した。
2		加賀 邦明氏は、日本有数の化学、製薬企業において要職を歴任しており、その豊富な経験と専門知識を活かして、当社の経営全般に助言頂く事で、当社の経営に対する監督を更に強化する事ができるものと判断し、社外取締役として選任した
3		デビッド・ロブリン氏は、医師として臨床に携わった後、大手製薬企業においてヨーロッパにおける研究開発部門のヘッド及びシニア・ヴァイスプレジデントを務める等、製薬業界で優れた実績を持つ人物である。その豊富な経験と専門知識を活かして、当社の研究開発全般に助言頂く事で、当社の経営に対する監督を更に強化する事ができるものと判断し、社外取締役として選任した。
4		永井智亮氏は、大手証券会社のコーポレート部門で要職を歴任し、現在は大学の法学部教授も務めており、また、当社グループと特別な利害関係はなく、一般株主・一般投資家と利益相反の生じる恐れは無いと判断した。
5		ロルフ・ソダストロム氏は、英国の会計士の資格を有し、ヨーロッパ、北米、アジアの企業等でファイナンス関係のリーダーとしてM&Q、リスクマネジメント、ガバナンス等の幅広い経験と実績を有している。その豊富な経験と知識を活かし、ファイナンスのエキスパートとして助言頂く事で、当社の経営を更に強化できるものと判断し、選任した。

4．補足説明

※１　社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。
※２　役員の属性についてのチェック項目
　　a. 上場会社又はその子会社の業務執行者
　　b. 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
　　c. 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
　　d. 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
　　e. 上場会社の兄弟会社の業務執行者
　　f. 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
　　g. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
　　h. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
　　i. 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
　　j. 上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
　　k. 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
　　l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）
　　以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。
※３　本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。
　　近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。
※４　a～ｌのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。
※５　独立役員の選任理由を記載してください。